

News Release

2022年3月8日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2022 年 2 月 7 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASF、気候変動に配慮したポートフォリオを拡充し、初の CO₂ 排出量ネットゼロのイソシアネートを発表

- Lupranat[®] ZERO M 70 R は TÜV NORD によって認証済み
- ポリウレタンのバリューチェーンでサステナビリティを実現する重要な一歩

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、ジフェニルメタン・ジイソシアネート(MDI)のポートフォリオを拡充し、初の温室効果ガス排出ネットゼロの芳香族イソシアネートである、Lupranat[®] ZERO(ルプラネート ゼロ、ZERO: Zero Emission, Renewable Origin)を発表しました。Lupranat[®] ZERO は、「Cradle-to-gate」*1(ゆりかごからゲートまで)の製品カーボンフットプリント*2(PCF)ゼロを実現します。これは、BASF の工場から出荷されるまでの、製品に関連するすべての温室効果ガスの排出と、製品に含まれるバイオベース炭素からの排出がゼロであることを意味しています。工場出荷時のゼロエミッションは、オフセット認証なしで達成しています。その代わりに、生産工程の初期段階に再生可能な原材料を投入し、マスバランス方式により製品に割り当てています。また製造工程では、グリーンエネルギー認証(再生可能エネルギー認証など)を受けた再生可能エネルギーを使用しています。

TÜV NORD(テュフ ノルド)による Lupranat[®] ZERO の PCF 計算の検証も完了しています。TÜV NORD の監査人であるデリア・カールス氏は、「Lupranat[®] ZERO M 70 R の

PCF 計算を詳細に検証し、今回初めてその確認ができたことを嬉しく思います」と述べています。Lupranat® ZERO は 2022 年第 2 四半期に上市予定です。

「気候保護は、当社のお客様にとってますます重要になっています。当社製品のカーボンフットプリントに関する信頼性の高いデータによって、BASF はお客様の気候目標の達成をサポートできます。Lupranat® ZERO を使用することで、お客様は高い製品品質を維持しながら CO₂ 排出量を数値化できる形で削減することができ、気候変動対策に積極的に貢献できるようになります」と、BASF モノマー事業本部プレジデントの Dr. ランクマー・ダルヴァは述べています。

Lupranat® ZERO は、まず Lupranat® M 70 R に導入され、建設業界において、MDI ポリイソシアヌレートパネル(別名 PIR やポリイソ)や硬質ポリウレタンフォームの製造に使用されます。硬質フォームボードは非常に高い耐久性を備えており、断熱材として使用されます。Lupranat® M 70 R に ZERO を導入後、他の Lupranat 製品にも順次導入していく予定です。

BASF は、2030 年までに温室効果ガス排出量を 2018 年比で 25%削減するという、意欲的な目標を掲げています。BASF 製品の個々の PCF が、この目標達成に向けて重要な役割を果たし、関連した温室効果ガス排出量に対する透明性を提供しています。

MDI 製品についても、2021 年からの実際のエネルギー消費と原材料消費に基づいて PCF が決定されており、お客様にご提供しています。また、MDI 製品のポートフォリオには、再生可能原料を使用して製造した Lupranat® BMB やリサイクル原料を使用した Lupranat® cCycled がすでに含まれており、ポリウレタンのバリューチェーンにおけるサステナビリティへ積極的に貢献しています。

*1 ISO14067 に基づいた、炭素同化を含む「Cradle-to-gate」(ゆりかごからゲートまで)の計算。「Cradle-to-gate」の PCF では、資源の採掘から、原材料の製造、最終製品の製造、そして製品が BASF から出荷される時点までの全過程を考慮します。

*2 BASF の PCF は、カーボンフットプリントの ISO 標準である ISO 14067:2018 に基づいて計算されています。これは、ライフサイクルアセスメントに関する ISO 標準の ISO 14040:2006 および ISO 14044:2006 の一般原則と要件に基づいています。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で約110,000人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2021年のBASFの売上高は786億ユーロでした。BASF株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳細情報は、<http://www.basf.com>をご覧ください。